

## 好ましい／好ましくないパーソナリティパターンに関する検討

An examination of likable/unlikable personality patterns.

藤平 亜耶\*・鎌田 晶子\*\*

Aya FUJIHIRA, Akiko KAMADA

**要旨：**大学生 ( $N = 330$ ) を対象に、64 項目のパーソナリティ特性語から好ましい人物・好ましくない人物にあてはまるものを選択させることによって、男女別の好まれるパーソナリティパターン・好まれないパーソナリティパターンの特徴について検討を行った。数量化Ⅲ類を行ったところ、好ましい男性 4 パターン（まじめな男性／頑張る男性／優しい男性／明るい男性）、好ましい女性 3 パターン（遠慮する女性／落ち着きのある女性／思いやりのある女性）、好ましくない男性 4 パターン（短気な男性／不平不満の多い男性／口先だけの男性／落ち着きのない男性）、好ましくない女性 3 パターン（不平不満の多い女性／がんこな女性／こむずかしい女性）が抽出された。これらは恋愛関係に限らず、一般的な意味での好ましさを表していると考えられた。

**キーワード：**パーソナリティ、対人魅力、対人嫌悪、社会的望ましさ、特性語

### 1. 序 論

人に好意をもたれやすいパーソナリティというものがある。Anderson (1968) は 555 語の形容詞の好意度を尋ねており、「誠実な」「正直な」「頼りになる」「思いやりがある」というパーソナリティが好まれることを明らかにした。反対に、好まれないものとして「嘘つき」「下品な」「意地悪な」「当てにできない」があげられている。日本では、青木 (1971) が 455 語の形容詞を用いた調査を行っており、「親切的な」「優しい」「頑張る」といったパーソナリティが好まれ、「二枚舌を使う」「人のせいにする」「酷い」というパーソナリティは好まれないと述べている。

しかし、世の中で好かれる人がみな同じパーソナリティとはいえない。これについて、松井 (1993) は魅力あるパーソナリティにパターンがあることを示唆しており、松井・江崎・山本 (1983) の「もっとも魅力を感じる異性の人柄、イメージ」を再分析し、魅力ある男性を 5 つのパターン、魅力ある女性を 6 つのパターンに分類している。この結果から、異なる特徴を持った

\* ふじひら あや 文教大学大学院人間科学研究科

\*\* かまだ あきこ 文教大学人間科学部

パーソナリティの人がそれぞれ魅力的だと受け取られていることを指摘している。

松井（1993）のパーソナリティパターンは、あくまで魅力的な異性像としての回答であり、魅力的でないパーソナリティパターンについては言及していない。松井（1992）は、日本の学校でいじめられている子どもの特徴が「自分勝手にわがまま」「不安やいらだちが強い」「気が弱い」などであることを報告しているが、これらが「明るさ」「積極性」「優しさ」という好かれるパーソナリティの裏返しになっていると述べるにとどまっている。しかし、松井（1993）の魅力的なパーソナリティパターンの中に、「クールな」と「情熱的な」という相反するパターンがあることから、単に魅力的なパーソナリティを持っていない人が嫌われやすいというわけではないことが窺える。魅力的なパーソナリティパターンと同様に、魅力的でないパーソナリティにもパターンがある可能性がある。

そこで本研究では、魅力的なパーソナリティと魅力的でないパーソナリティの両方でパターンを作成し、各パターンの特徴について探りたいと考えている。

## 2. 目的

好まれるパーソナリティと好まれないパーソナリティを調査し、男女別の好まれるパーソナリティパターン・好まれないパーソナリティパターンの特徴について検討することを目的とする。

## 3. 方法

### (1) 調査参加者

調査対象者は、男性 173 名（平均年齢 = 19.20、 $SD = 1.38$ ）、女性 157 名（平均年齢 = 19.94、 $SD = 1.53$ ）、全体 330 名（平均年齢 = 19.55、 $SD = 1.50$ ）であった。

(2) 調査期間：2012 年 9 月 25 日から 2012 年 10 月 9 日に行われた。

### (3) 質問紙

質問紙は、好ましい男性、好ましい女性、好ましくない男性、好ましくない女性を 1 人ずつ想定することを求めた上で、64 の形容詞の中からその人にあてはまるものに丸をつけることを依頼した。

形容詞は、青木（1971）における性格特性用語を使用した。青木（1971）は 455 項目の形容詞を内容別に 10 種類（分類 1・3～6 までは 2 種類、分類 2 は 3 種類あるため実質 17 種類）に分類していた。本調査では、各分類から学生の望ましさ評定における中央値が高・中・低となる 3 項目を選出した（分類 2 は 2 種類目と 3 種類目を合わせて 3 項目とした）。その上で、松井（1993）で使用された項目を含めるために、中央値に関わらず各分類からさらに 1 項目ずつ選出し、64 項目とした。なお、「気楽な」を「気軽な」、「悪くいわない」を「人を悪くいわない」、「自信の強い」を「自信のある」とするなど、回答しづらいと思える項目には修正を加えた。

#### (4) 手続き

授業時間に一齐に配布・回収したものと、個別に依頼したものがあつた。なお、調査は匿名で行われることから、通常の同意文章の作成は不可能であり、回答することで調査への同意表明とみなした。

#### 4. 結果と考察

好ましい男性、好ましい女性、好ましくない男性、好ましくない女性における項目の選択率を表1に示す。男性と女性で違いはそれほど見られず、一般的な好ましさといるものがあると考えられる。一方、好ましくない男性として8番目に選ばれた「がんこな」が好ましい男性の28位であつたり、好ましい女性として最も選ばれた「明るい」が好ましくない女性の5位であつたりすることから、好ましいパーソナリティを持っていないと好まれないとは言い切れない可能性がある。

次に、各カテゴリーにおいて数量化Ⅲ類を行った。まとまりのよさを検討するために、各カテゴリーにおける選択率が下位5%に含まれるもの、10%に含まれるもの、15%に含まれるもの、20%に含まれるもの、25%に含まれるもの、30%に含まれるものを順次除き、それぞれ2次元で解を求めた。項目間の距離についてはユークリッド距離を算出し、それぞれの項目から最も短い距離の項目だけでまとまり、かつまとまった項目内の最も長い距離より近い位置にまとまり外の項目が含まれることのないよう分類した結果、下位20%の選択率の項目を削除したものを最もまとまりがよいと判断された。各カテゴリーにおける分類を図1に示す。好ましい男性が4パターン（まじめな・誠実な・着きのある男性／頑張る・ファイトのある・自信のある・説得力のある男性／優しい・思いやりのある・協調的な・人を気にする男性／明るい・話好きな・気軽な男性）、好ましい女性が3パターン（遠慮する・人を気にする・甘えのある・さびしがりやな女性／着きのある・温厚な・おだやかな・人を悪くいわない・誠実な女性／思いやりのある・協調的な・説得力のある・頑張る・人あたりのよい女性）、好ましくない男性は4パターン（短気な・押しつけがましい・高圧的な・理屈っぽい男性／不平不満の多い・人をけなす・くどい・わがままな男性／口先だけの・無責任な・気の小さい男性／着きのない・いい加減な・知ったかぶりをする男性）、好ましくない女性は3パターン（不平不満の多い・人をけなす・わがままな女性／がんこな・押しつけがましい・くどい女性／こむずかしい・薄情な・他人のせいにする女性）となった。

この結果を青木（1971）における学生の望ましき評定の値に置き換えると、好ましい男性は2.2～5.9、好ましい女性は2.3～5.9、好ましくない男性は5.5～7.9、好ましくない女性は5.5～7.9の範囲を取る。青木（1971）では値が小さいほど望ましいとされるため、パターンに分類された好ましい／好ましくない項目は、青木（1971）における望ましきとおおむね類似していると考えられる。一方、好ましいパーソナリティにおけるパターンでも、松井（1993）の魅力的ある異性像のパターンとは異なる結果となった。松井（1993）で使用されている項目も含まれているものの、松井（1993）の男性像5における「誠実な」と「優しい」が異なった分類をされていたり、松井（1993）では想定されていない「遠慮する」「人を気にする」といったおとなしい女性像が好ましいものとしてパターン化されたりしている。また、「クールな男性像」や「スマート

表 1. カテゴリーにおける項目の選択人数と選択率

順位	好ましい男性		好ましい女性		好ましくない男性		好ましくない女性	
	項目	人数 比率						
1	優しい	233 71%	明るい	280 85%	不平不満の多い	203 62%	不平不満の多い	161 49%
2	明るい	226 68%	優しい	249 75%	人をけなす	186 56%	人をけなす	141 43%
3	思いやりのある	223 68%	思いやりのある	214 65%	くだい	141 43%	わがままな	138 42%
4	人あたりのよい	200 61%	人あたりのよい	213 65%	短気な	128 39%	くだい	116 35%
5	頑張る	170 52%	頑張る	186 56%	落着きのない	125 38%	明るい	106 32%
6	協調的な	160 48%	話好きな	181 55%	口先だけの	123 37%	押しつけがましい	103 31%
7	温厚な	149 45%	聞き上手な	172 52%	いい加減な	117 35%	他人のせいにする	102 31%
8	気軽な	147 45%	協調的な	163 49%	がんこな	110 33%	口先だけの	102 31%
9	聞き上手な	147 45%	楽観的な	148 45%	無責任な	110 33%	がんこな	100 30%
10	話好きな	145 44%	おだやかな	140 42%	押しつけがましい	107 32%	短気な	97 29%
11	まじめな	137 42%	まじめな	132 40%	わがままな	105 32%	口やかましい	92 28%
12	楽観的な	129 39%	温厚な	130 39%	口やかましい	102 31%	いい加減な	91 28%
13	おだやかな	126 38%	気軽な	123 37%	他人のせいにする	101 31%	気の強い	90 27%
14	誠実な	125 38%	人を気にする	111 34%	高圧的な	93 28%	無責任な	88 27%
15	ファイトのある	120 36%	積極的な	108 33%	知ったかぶりをする	93 28%	落着きのない	86 26%
16	積極的な	120 36%	誠実な	102 31%	薄情な	84 25%	八方美人	84 25%
17	エネルギーがある	115 35%	落着きのある	96 29%	根気のない	77 23%	甘いのある	80 24%
18	自信のある	107 32%	エネルギーがある	94 28%	八つ当たりする	77 23%	八つ当たりする	77 23%
19	説得力のある	96 29%	遠慮する	93 28%	理屈っぽい	77 23%	高圧的な	74 22%
20	落着きのある	90 27%	甘えのある	85 26%	気の強い	75 23%	薄情な	73 22%
21	人を悪くいわない	84 25%	人を悪くいわない	81 25%	明るい	73 22%	知ったかぶりをする	70 21%
22	人を気にする	82 25%	ファイトのある	74 22%	気の小さい	71 22%	こむずかしい	67 20%
23	遠慮する	68 21%	さびしがりや	74 22%	自信のある	68 21%	話好きな	65 20%
24	さびしがりや	65 20%	説得力のある	72 22%	無頓着な	63 19%	そっかしい	61 18%
25	几帳面な	64 19%	気の強い	68 21%	こむずかしい	61 18%	無頓着な	59 18%
26	着実な	59 18%	几帳面な	65 20%	気軽な	53 16%	さびしがりや	58 18%
27	人に助けを求めな	56 17%	着実な	64 19%	話好きな	52 16%	理屈っぽい	53 16%
28	がんこな	55 17%	自信のある	58 18%	人を気にする	49 15%	自信のない	51 15%
29	いい加減な	54 16%	人に助けを求めな	57 17%	無謀な	49 15%	気の小さい	50 15%
30	甘えのある	52 16%	おとなしい	57 17%	八方美人	48 15%	劣等感のある	50 15%
31	おとなしい	51 15%	がんこな	54 16%	自信のない	46 14%	根気のない	49 15%
32	気の強い	51 15%	そっかしい	54 16%	楽観的な	46 14%	人を気にする	47 14%
33	落着きのない	41 12%	敏感な	54 16%	甘えのある	45 14%	自信のある	47 14%
34	敏感な	41 12%	同調しがちな	44 13%	さびしがりや	41 12%	無口な	45 14%
35	人をけなす	36 11%	落着きのない	42 13%	無口な	40 12%	エネルギーがある	41 12%
36	同調しがちな	34 10%	八方美人	42 13%	劣等感のある	40 12%	気軽な	40 12%
37	理屈っぽい	33 10%	緊張しがちな	40 12%	そっかしい	39 12%	楽観的な	36 11%
38	不平不満の多い	30 9%	ぼんやりした	39 12%	エネルギーがある	39 12%	人あたりのよい	34 10%
39	無頓着な	30 9%	自信のない	37 11%	積極的な	36 11%	同調しがちな	33 10%
40	ぼんやりした	29 9%	わがままな	34 10%	人あたりのよい	34 10%	警戒心の強い	33 10%
41	受身的な	29 9%	受身的な	33 10%	警戒心の強い	33 10%	積極的な	32 10%
42	わがままな	29 9%	劣等感のある	30 9%	まじめな	28 8%	優しい	30 9%
43	無口な	27 8%	いい加減な	28 8%	受身的な	28 8%	几帳面な	28 8%
44	八方美人	25 8%	警戒心の強い	27 8%	頑張る	27 8%	敏感な	27 8%
45	そっかしい	24 7%	気の小さい	24 7%	ファイトのある	23 7%	無謀な	27 8%
46	短気な	23 7%	無頓着な	23 7%	人に助けを求めな	22 7%	遠慮する	26 8%
47	緊張しがちな	21 6%	人をけなす	22 7%	同調しがちな	22 7%	頑張る	25 8%
48	無責任な	21 6%	無口な	19 6%	遠慮する	21 6%	思いやりのある	24 7%
49	劣等感のある	20 6%	口やかましい	19 6%	几帳面な	21 6%	緊張しがちな	24 7%
50	無謀な	18 5%	不平不満の多い	18 5%	敏感な	20 6%	受身的な	24 7%
51	警戒心の強い	18 5%	根気のない	14 4%	優しい	19 6%	ぼんやりした	23 7%
52	自信のない	16 5%	高圧的な	13 4%	聞き上手な	18 5%	おとなしい	21 6%
53	口やかましい	16 5%	無責任な	10 3%	緊張しがちな	17 5%	まじめな	20 6%
54	知ったかぶりをする	16 5%	押しつけがましい	9 3%	思いやりのある	14 4%	人に助けを求めな	18 5%
55	口先だけの	16 5%	八つ当たりする	9 3%	おとなしい	14 4%	ファイトのある	17 5%
56	気の小さい	15 5%	理屈っぽい	9 3%	ぼんやりした	14 4%	落着きのある	17 5%
57	根気のない	12 4%	短気な	8 2%	説得力のある	12 4%	協調的な	16 5%
58	くだい	12 4%	薄情な	8 2%	人を悪くいわない	9 3%	聞き上手な	15 5%
59	薄情な	11 3%	他人のせいにする	7 2%	協調的な	9 3%	人を悪くいわない	13 4%
60	こむずかしい	11 3%	こむずかしい	7 2%	誠実な	9 3%	着実な	12 4%
61	高圧的な	9 3%	口先だけの	6 2%	着実な	6 2%	おだやかな	11 3%
62	他人のせいにする	9 3%	無謀な	5 2%	おだやかな	6 2%	温厚な	10 3%
63	押しつけがましい	7 2%	知ったかぶりをする	5 2%	温厚な	5 2%	誠実な	9 3%
64	八つ当たりする	7 2%	くだい	2 1%	落着きのある	4 1%	説得力のある	8 2%

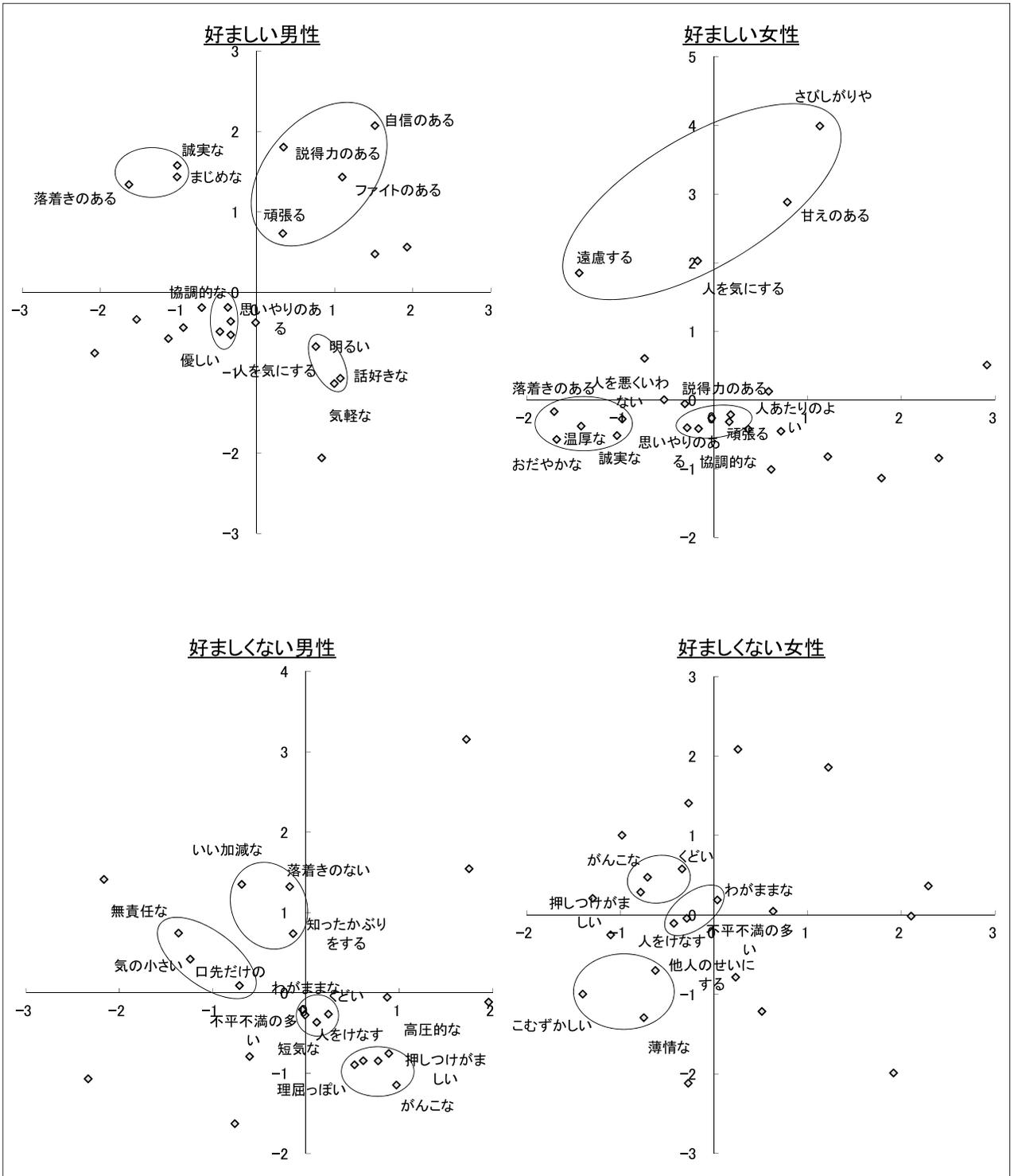


図 1. 数量化Ⅲ類結果に基づく分類

な男性像」、「知的な女性像」や「セクシーな女性像」といったパターンは見られなかった。本研究では好ましくないパーソナリティパターンの作成を試みるため、松井（1993）で使用された項目に限らず、青木（1971）の分類と分類内での望ましさを相対的位置で項目を選択した。したがって、本研究で見られた好ましきとは、松井（1993）における異性を恋愛対象として見る場合の魅力だけではなく、人間関係におけるより一般的な意味での好ましきとなっている可能性がある。社会的に望ましいパーソナリティがあり、それが恋人の条件や就職試験においても考慮される（松井、1993）ならば、より一般的な好ましきについても掘り下げる必要があると考えられる。

#### 引用文献

- Anderson, N. H. (1968). Likableness ratings of 555 personality-trait words. *Journal of Personality & Social Psychology*, 9, 272-279.
- 青木孝悦 (1971). パーソナリティ表現用語の心理辞典的研究— 455 語の選択、分類、および望ましきの評定— 心理学研究, 42, 1-13.
- 松井豊・江崎修・山本真理子(1983). 魅力を感じる異性像 — 同性の推測と実際とのズレ — 日本社会心理学会第 24 回大会発表論文集
- 松井豊 (1992). 好かれる人・嫌われる人 月刊 MIND TODAY, 8, 34-36.
- 松井豊 (1993). 恋ごろの科学 サイエンス社